

3月11日

この日から全てが変わってしまった。恐れていた最悪のシナリオが進行している。錯綜する情報、出てこない事実……子どもを抱えた親の不安は計り知れない。

私たち東京に住むものにも、福島と同じに放射能は降り注ぐ。自分たちのことでもある現実を、はっきりと知らなければならない。真実を、本当に信頼できる人に聞きたい。どうしたらよいのか、みんなで考えたい。こんな気持ちでこの3回連続講座を企画しました。この講座が、脱原発への一歩を踏み出すきっかけになってくれれば、と願っています。



講師プロフィール：鎌仲ひとみ

ドキュメンタリー映画監督。早稲田大学卒業と同時にドキュメンタリー制作の現場へ。90年最初の作品「スエチャおじさん」を監督、同年文化庁の助成を受けてカナダ国立映画制作所へ。93年からNYのペーパータイガーに参加してメディア・アクティビスト活動。95年帰国以来、フリーの映像作家としてテレビ、映画の監督をつとめる。主にNHKで「エンデの遺言―根源からお金を問う」など番組を多数監督。2003年ドキュメンタリー映画「ヒバクシャ 世界の終わりに」を監督。国内外で受賞、全国400ヶ所で上映。2006年「六ヶ所村ラブソディー」は国内外650ヶ所で上映。2010年「ミツバチの羽音と地球の回転」を完成。全国で上映中。国際基督教大学、多摩美などで非常勤講師もつとめる。著作「ドキュメンタリーの力」「内部被曝の脅威―原発から劣化ウラン弾まで」「ヒバクシャ：ドキュメンタリーの現場から」「六ヶ所村ラブソディー ドキュメンタリー現在進行形」など。



講師プロフィール：山田真

「子どもたちを放射能から守る全国小児科医ネットワーク」代表。
岐阜県立岐阜高等学校卒業、1967年東京大学医学部を卒業。以後、東京都八王子市の八王子中央診療所に勤務、その後同診療所理事長。妻の梅村浄（きよら）さんも小児科医。障害児の子ども（梅村涼さん）があり、この子の父親であり、小児科医でもある1人の人間として、世間の能力主義や優生思想に対して積極的に反対の意見表明を続けている。「障害児を普通学校へ・全国連絡会」の世話人など公的な場での発言も多い。毛利子来さんと共に、雑誌「ちいさい おおきい よわい つよい」（ジャパンマシニスト社）

の編集委員。

私たちが
「脱原発」です。
(協賛団体)

エコマルシェ

NPO法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP)

NPO法人 ZEROキッズ

NPO法人 中野・環境市民の会

環境を考え行動する会

中野の小さな無国籍料理店 カルマ

Cafe Rappa

コミュニティー・スペース委員会(CoCo)

東北支援・なかの／中野区消費者団体連絡会

中野区・生活クラブ運動グループ地域協議会

中野・生活者ネットワーク

中野の教育を考える草の根の会

なのはなこどもプロジェクト

間・KOSUMI／みんなの牛乳勉強会

Lampada(らんばだ)新洋電気(株)



第1回講演会 2011年7月4日

講師：田中優さん「エネルギーシフト 原発なくても電気は足りる」

○多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました!

会場地図

中野区勤労福祉会館(中野駅南口徒歩5分) 中野区中野2-13-14

☆なかのアクションは右の活動を支持しています☆

さようなら原発1000万人アクション <http://www.sayonara-nukes.org/> 03-5289-8224
「原発にさようなら集会」日時：2011年9月19日13:30～ 場所：東京・明治公園 集会規模：5万人